

# おたがいの礼だけはしっかりと

## 初めての試合は・・・

# 伯太剣道教室

第1号

発行

伯太剣道教室

安来市伯太町  
東母里20

0854  
-37-0769



頑張るヒナタさん

八月二十一日の日曜日に伯太体育館で「第四十九回安来市剣道大会」が開かれ、伯太剣道教室からも七人の豆剣士達が参加しました。  
剣道の試合は独特な雰囲気があり、試合場を前に立ちすくんでしましますが、みんな大きな声で一生懸命打ち合っていました。

安来市剣道連盟の主催大会式の中では唯一子供から大人まで参加する大会で、今年も小学校一年生から六十歳代まで約百人が参加し一年に一度の真剣勝負を繰り広げました。

開会式のあと内田先生と新宮先生の日本剣道形演舞があり、次いで団体戦小中学生の部が試合始まりました。

剣道教室の会員は二年生男子が一人、四年生の男子が二人、女子が三人そして五年生男子が一人の七人。団体戦小学生の部は一チリいきなりケンタクくん登場、からは女子ばかり三人のチームと、男子二人のチームが二組の合計三チームが参加しました。

デビュー戦なので全員に経験してもらうことを優先



### 初勝利は健太くん

今回の目標はデビュー戦なので勝ち負けよりも「始めと終わりの礼をきちんとするよう」と言っていた男子が一人、四年生の男子が二人、女子が三人そして五年生男子が一人の七人。太鼓の合図で試合が始まるので相手とお見合い状態です。審判に促され礼、試合が始まると休みなくメン・ドゥ・と打ち込むケンタクくん、打ち続けるうちにケンタク

くんのメンが見事にヒットし旗三本。そのまま試合時間の二分が経過し、記念すべき初勝利はケンタクくんがあげました。

声援を送り続けたお母さんたちも大喜び。七人の中で剣道を始めたのが一番早かったケンタクくん、休まずひたすら先生に言われるままに打ち続けてきたことへの褒美は初戦で初勝利という花丸の一勝でした。

団体戦の対戦は五チームと六チームのグループに分かれ、各チーム二回のリンク戦を闘い、成績の良いチーム二チームが決勝トーナメント戦に進むことになっていました。伯太チームは進むことができませんでした。

団体戦に続いて各部門に分かれて個人戦が始まり、再度気持ちを奮い起こし個人戦を闘いました。

伯太では小学生女子の部に参加したヒナタさんが二位に入り貴重なメダルを手に入れました。

